

器具器械12 理学診療用器具

一般医療機器 弾性ストッキング 31724000

着圧ストッキング

【警告】

1. 次のような患者は、本品の使用には充分注意すること。
 - 1) 閉塞性動脈硬化症(ASO)やバージャー病などの動脈の血行障害がある患者、うつ血性心不全の患者、装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷がある患者。
[圧迫により症状を悪化させる危険性があるため。]
 - 2) 深部静脈血栓症の患者で、本品の使用で肺塞栓症を起こすおそれのある患者。
[圧迫により血栓がはがれ肺塞栓症を起こす危険性があるため。]
 - 3) 装着部位に極度の変形がある患者
[適切な圧迫圧が得られないため。]
 - 4) 装着部位に神経障害のある患者
[血行障害を起こしても認識できない場合があるため。]
 - 5) 糖尿病患者
[本品により血行障害や水疱、発赤ができる、痛み等の異常を認識できないおそれがあるため。]
 - 6) 繊維に対して過敏症のある患者
[接触性皮膚炎を起こすおそれがあるため。]
2. 使用方法に関して
 - 1) 本品は、原則として起床時より就寝時までの着用とすること。
医師が必要と認める場合を除き就寝時は着用しないこと。
[横になると静脈圧が下がり、患者によっては必要以上に圧迫圧がかかるおそれがあるため。]
 - 2) 本品の使用により、脚に疼痛、しびれ、皮膚炎、皮膚や足指の爪の変色などの状況が確認された場合には、速やかに使用を中止すること。
 - 3) 脚の各部位の周径を計測し、正しいサイズを選ぶこと。

【禁忌・禁止】

1. 重度の血行障害、うつ血性心不全の患者
[圧迫により症状を悪化させる危険性があるため。]
2. 装着部位に炎症性疾患、化膿性疾患、創傷がある患者
[圧迫により炎症を悪化させることがあるため。]
3. 装着部位に極度の変形がある患者
[適切な圧迫圧が得られないため。]

【形状・構造等及び原理】

本品はつま先の上部にモニターホール(穴)があり、ひざ上まであるストッキングタイプの靴下である。
素材は綿、ナイロン、ポリウレタンを使用。
抹消から中枢に向い漸減的に圧迫を加え、静脈血、リンパ液のうつ滞を軽減又は予防する等、静脈環流の促進を図る。
足首からふくらはぎ、ふとももに向かって圧を弱めるような構造。

(種類) [単位:cm]

部位／サイズ	S	M	L
ふとももの周囲	40~48	46~54	52~62
ふくらはぎの周囲	28~34	32~38	36~42
足首の周囲	17~21	19~23	21~25

【使用目的又は効果】

四肢の静脈血、リンパ液のうつ滞を軽減又は予防する等、静脈環流の促進を目的に使用される医療用の弾性ストッキングである。抹消から中枢に向かい漸減的に圧迫を加える機能を有する。

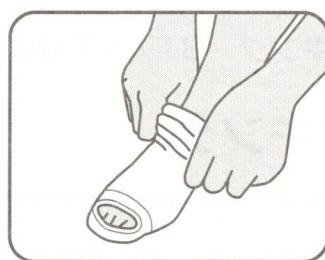
【品目仕様等】

測定部位	圧力
ふともも	6~14hpa (4.5~10.5mmHg)
ふくらはぎ	13~21hpa (9.8~15.8mmHg)
足首	21~29hpa (15.8~21.8mmHg)

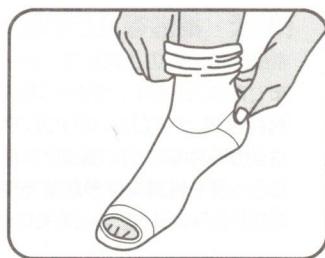
【使用方法等】

1. 患者の体格に適したサイズを選びます。

2. ストッキングをたぐりよせて、穴の開いているほうを足の甲側にして、つま先を入れます。



3. 足首まで引き上げ、かかとを合わせます。



4. 両手でストッキングを足首、ふくらはぎ、膝、ふとももに向かってゆっくりと引き上げてください。
この時、脚にぴったりフィットしていることを確認してください。



【保管方法及び使用期間等】

1. 保管方法

室温下で水濡れに注意し、直射日光を避けて保管してください。

2. 使用期間

本品を2~3足交互に使用した場合、約6ヶ月を目安に新しいものへの交換をお勧めします。

【保守・点検に係る事項】

・水又は、ぬるま湯(30°C以下)で洗濯してください。

・漂白剤、乾燥機、アイロン等は繊維をいためますので使用しないでください。

・洗濯機を使用する場合は、洗濯ネットに入れて洗濯してください。

【主要文献及び文献請求先】

主要文献：弹性ストッキングコンダクター（へるす出版）

Nursing mook 46巻 56~60頁

文献請求先：株式会社ナチュラルネットワーク

電話番号：0798-38-8656

【製造販売業者及び製造業者】

製造販売業者：株式会社ナチュラルネットワーク

住所：兵庫県西宮市若松町2-4

電話番号：0798-38-8656

製造業者：イイダ靴下株式会社 佐賀工場

【使用上の注意】

1. 重要な基本的注意

- 1) 正しい圧迫圧を得るために、脚の各部位の周径を測定し、正しいサイズのものを着用してください。
- 2) 圧迫圧の過不足を防ぐため、たるみやしわのないように着用してください。また、着用中にたるんだり、しわがよった場合には正しく着用しなおしてください。
- 3) 血行障害や神経障害等を引き起こすおそれがあるため、折り返して使用しないでください。
- 4) 本品に、破損がないことを確認してから着用してください。
- 5) 軟膏や油脂等が付着すると繊維が劣化しますので付着しないように注意してください。
- 6) 弹性ストッキングに精通した医師の指導がない限り、他のストッキングや靴下等と重ねて着用しないでください。

2. 不具合・有害事項

本品の過度の締め付けにより、血行障害、神経障害、皮膚障害と思われる症状が認められた場合は、直ちに使用を中止し、適切な処置をしてください。